総務・企画部会

【我がまちの史跡・人物を訪ねて】

平成 31 年4月1日発行

野見山 人物編 (目尾薙野)



昭和3年(1928年)11月幸袋町時代に幸袋初、 後にも例がない、「幸袋町町葬」が行われた人物

野見川 平吉氏は、明治元年12月1日旧嘉穂郡日尾に て、醤油製造業を営む野見川家に生まれました。

明治34年に大谷村議会議員、大正8年から幸袋町議 会議員に同年嘉穂郡から県議会議員に当選(当時、幸

袋町は嘉穂郡でした) 又、大正12年10月から県議会副議長に昭和2年10月か ら幸袋で初めて福岡県議会議長に就任されました。又、昭和3年5月には、幸 袋町制第代6月の町長に就任されました。(当時は町議、県議の両方を兼ねる) ことが出来ました)その年の11月、昭和天皇即位の大礼が京都で行われた 時、平吉氏は県知事と共に県代表として式典に出席されました。しかし、式典 終了後の夜に倒れられ、3日後に京都の病院でご逝去されました。

ちなみに、現在の麻生(株)の創始者、麻生太吉翁傳によると太吉翁も、即 位の大礼に勲三等帯勳者の代表として参列していることが記されています。

その後、遺骨は19日に自宅に安置され、同日、町議会で町葬が決定されま した。

喪主、二男歓一氏、祭主、梅川助役で、幸袋町町葬が11月25日午後1時から 日尾小学校の校庭にて実施され、二千人に及ぶ会葬者があったと当時の福 岡日日新聞が報じていました。

その時、日本人女性初の二等航空操縦士、木部シゲノ(豊前市出身、NHK 朝の連続ドラマ 「雲のじゅうたん」のモデル) の操縦で当時の総理大臣の田 中儀一(山口県出身)によるバラの献花が空から投下されるという素晴らし い葬儀でした。そのバラが今でも平吉氏のお墓の横で、年々歳々相似たり に、毎年見事な花を咲かせています。

元幸袋公民館館長で、現在も同家在住の、野見山康弘氏は平吉氏の孫に あたります。 銑治

まちづくり協議会

0948-22-1189



地域づくり部会 長崎街道(間の宿) H31年2月17日~3月3日



3月2日(土)には飯塚市長もお忙しい中、お 立ち寄おり頂きました。







伝右衛門と白蓮さんの和紙人形と地域の方に ご提供頂いた明治時代の雛人形

伊藤邸横の"ギャラリー幸袋"にて地域づくり部 (• 会主催の長崎街道&創作紙人形展を行いましく 🎖 た。期間中の15日間で3,102名の方々にご来場 🌘 頂きました。特に新聞に掲載されてからは地元の ・ 皆様にも足を運んで頂き、皆様と触れ合う良いき っかけとなりました。又、長崎街道歴史遺産とお 雛様を楽しく紹介することが出来ました。

開催にあたり協賛頂きました筑豊製菓様、お茶 の丸島園様、そして、展示会場を提供して頂きま したギャラリー幸袋のオーナー様、誠にありがと うございました。

H31年1月27日(日)



旧目尾小学校体育館 にて新しいスポーツを 取り入れるためカロー リングに挑戦しました。

5 9 100 Z TR (70 7

健康·福祉部会

健康原始語 H31年2月27日(木)

平成31年4月1日発行

健康体操、ウォーキング、グラウンドゴルフなどを通じて、日頃からの運動の大切さを体験してもうことによって、幸袋の高齢者の健康寿命の向上を目指して、本年度も昨年度と同様に計画をしていきたいと思います。たくさんのご参加をお待ちしております。____





H31年3月9日(土) 健康分分一部分分

多くのご参加 ありがとうございました。



あんぜん・環境部会

幸袋地区の美化活動を通して地域住民と助け合いゴミのないまちづくりを目指して行きたいと思います。又、昨年度は防災倉庫の備品活用講習を行い、いざという時の使用方法を実践しました。

防災倉庫需要



H31年2月17日(日)



一斉清掃の後に落書き消しをしました。 **H30年12月2日(日)**

教育・文化部会



第17期生ジュニアリーダーの皆さん 1 年間お疲れ様でした。

2019年度第18期生も大募集! たくさんの申し込みお待ちしてます!

毎年恒例の子どもフェスティバルでは たくさんの児童が参加し、楽しい時間を過 ごしました。

補導員等研修会では子どもたちをネット被害から守るための研修を受けました。

本年度も子どもたちの活躍を見守って 行く活動に取り組んで行きたいと思いま す。

猫等員等可修会



H31年1月25日(金)

子どもフェスティバル



ジュニアサンタによるプレゼント渡し H30年12月16日(日)

福祉ネットワーク委員会部会

30年10月19日に福祉ネットワーク委員会で 武雄地区に視察研修に行きました。他県地区の 実態を知り今後の幸袋地区のネットワークの活 動に活かして行きたいと思います。

毎月の定例会を通して地区の活動状況を報告し、意見交換を実施しております。

今年度も危機管理部の組織の強化をめざして、連絡網伝達訓練等を計画、実施していきたいと思います。



